

“志木ニュータウンの未来を考える”
館地区住民アンケート結果報告書

平成28年3月
志木市館地区まちづくり会議

目次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の概要.....	1
(3) 調査内容	1
(4) 調査結果の留意点.....	2
2. 単純集計結果	3
【Ⅰ. 志木ニュータウンの良いところ、入居された動機についてお尋ねします】	
(1) 現在の志木ニュータウンの良いところはどこですか.....	3
(2) 入居の動機についてお聞かせください.....	3
【Ⅱ. 住まい、住宅問題についてお尋ねします】	
(1) 現在、住環境で困っていることがありますか.....	4
(2) 永住意識についてお聞かせください.....	4
(3) お住いの建物の「耐震診断」を実施すべきと思いますか.....	5
(4) 将来も安全で快適な生活をおくるためには、建物・設備をどのようにすれば良いと考えていますか.....	5
【Ⅲ. 高齢化・医療・介護についてお尋ねします】	
(1) 現在の生活でどのようなことに不便・不安を感じていますか.....	6
(2) 近い将来を考えて、不安に思うことはありますか.....	6
(3) 高齢者が独居生活になった場合どのような支援が最も必要ですか.....	7
(4) 要介護状態になった場合、生活したい場所はどこですか.....	7
(5) 充実すべき高齢者施策や施設についてお聞かせください.....	8
【Ⅳ. 教育環境・子育て環境についてお尋ねします】	
(1) 志木ニュータウンの教育環境についてどう感じていますか.....	8
(2) 次の教育環境の充実について重要度をお聞かせください.....	9
(3) 志木ニュータウンの子育て環境についてどう感じていますか.....	9
(4) 次の子育て環境の充実について重要度をお聞かせください.....	10
【Ⅴ. 未来の志木ニュータウンのイメージについてお尋ねします】	
(1) 未来の「志木ニュータウン」は、どんな街になっていると思いますか？あなたのイメージに近いものを選んで下さい.....	10
【Ⅵ. アンケートご記入の方についてお尋ねします】	
(1) 年齢.....	11
(2) 性別.....	11
(3) 住所.....	11
(4) 住居.....	11
(5) 居住年数.....	11

(6) お住まいの住宅について.....	12
(7) 設備.....	12
(8) 同居する家族数（記入者を含めて）.....	12
(9) 18歳までのこどもの有無.....	12
(10) 要介護者の方が同居していますか.....	12
3. クロス集計結果（参考）.....	13

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

志木ニュータウンは、入居開始以来すでに36年余りが経過し、建物・設備の老朽化などのインフラ問題が目立つようになりました。また、住民の高齢化が進む一方、子育て世代は減少の一途をたどり、地域の子供たちが激減しています。ペアもーるもかつての賑わいはなく、日常生活の利便性、街としての活気、魅力・競争力が大きく低下するなど多くの問題が生じています。

一昨年7月に志木市内を7地区に分けて「地区まちづくり会議」が発足しました。「地区まちづくり会議」は“市民協働”の理念のもと、地区の住民と市職員が地域の問題・課題を解決していくと始まった取組です。「館地区まちづくり会議」においては、志木ニュータウンが抱える問題・課題を洗い出し、討議を重ねた結果、志木ニュータウンの課題を解決するためには、まず住民の皆さんと、この街の課題に関する認識を共有することが出発点であると考え、本アンケート調査を実施することとしました。

(2) 調査の概要

調査結果の概要は以下のとおりです。

アンケート調査の概要

調査地域	志木市館地区
調査対象	館地区全世帯
調査方法	館地区全戸配布、郵送回収
対象世帯数（配布数）	館地区 3,323 世帯
有効回収数	1,453 件
有効回収率	43.7%
実施期間	平成 27 年 11 月 1 日～11 月 30 日

(3) 調査内容

I. 志木ニュータウンの良いところ、入居された動機について

〔志木ニュータウンの良いところ、入居の動機〕

II. 住まい、住宅問題について

〔住環境の困っていること、永住意識、耐震診断について、建物・設備について〕

III. 高齢化・医療・介護について

〔生活での不便・不安に感じる事、近い将来に不安に思うこと、高齢者が独居生活になった場合の支援策、要介護状態になった場合に生活したい場所、充実すべき高齢者施策や施設〕

IV. 教育環境・子育て環境について

[教育環境について、教育環境の充実についての重要度、子育て環境について、子育て環境の充実についての重要度]

V. 未来の志木ニュータウンのイメージについて

[未来の「志木ニュータウン」は、どんな街になっていると思うか]

VI. アンケートご記入の方について

[年齢、性別、住所、住居、居住年数、設備、同居人数、こどもの有無、要介護者等の有無]

(4) 調査結果の留意点

① 単数回答（回答の選択肢が1つの質問）の場合の集計及び表示

・各回答項目の合計値は、「有効回収数」と一致しており、パーセンテージ（%）の合計値は100%となります（小数点第2位を四捨五入しているため、一部100%にならない場合があります）。

・グラフは通常、円グラフを使用しています。ただし、分類区分が多い場合は、棒グラフを使用しているところもあります。

② 複数回答（「2つまで」ないし「3つまで」と複数回答を可とした質問）の場合の集計及び表示

・各回答項目の回答数の合計と「有効回収数」は一致していません。

・パーセンテージ（%）は、各項目の回答数を「有効回収数」で除した値で表示しています。従って合計値は100%になりません。

③ 回答者の属性について

・回答者の属性については、P11～P12に記載しています。

・幅広い年齢層から回答を頂きましたが、60歳代以上の比率が72.2%と非常に高くなっています。これは館地区の人口構成からみて概ね妥当な結果と言えますが、一方年齢の高い層ほど回答率が高いという傾向も見られます。

④ クロス集計結果について

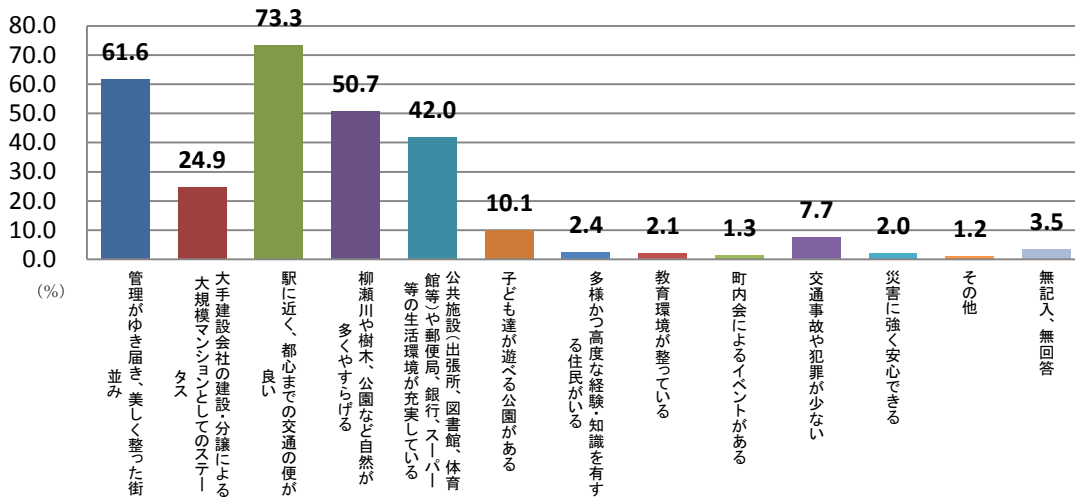
・アンケートの結果を見るうえで上記のような要素を補完するために、設問の一部についてP13～P15に年代別等の「クロス集計結果」を記載していますのでご参考に願います。

2. 単純集計結果

【I. 志木ニュータウンの良いところ、入居された動機についてお尋ねします】

(1) 現在の志木ニュータウンの良いところはどこですか（3つまで）

- 「駅に近く、都心までの交通の便が良い」が73.3%と最も高く、次いで「管理がゆき届き、美しく整った街並み」が61.6%となっている。

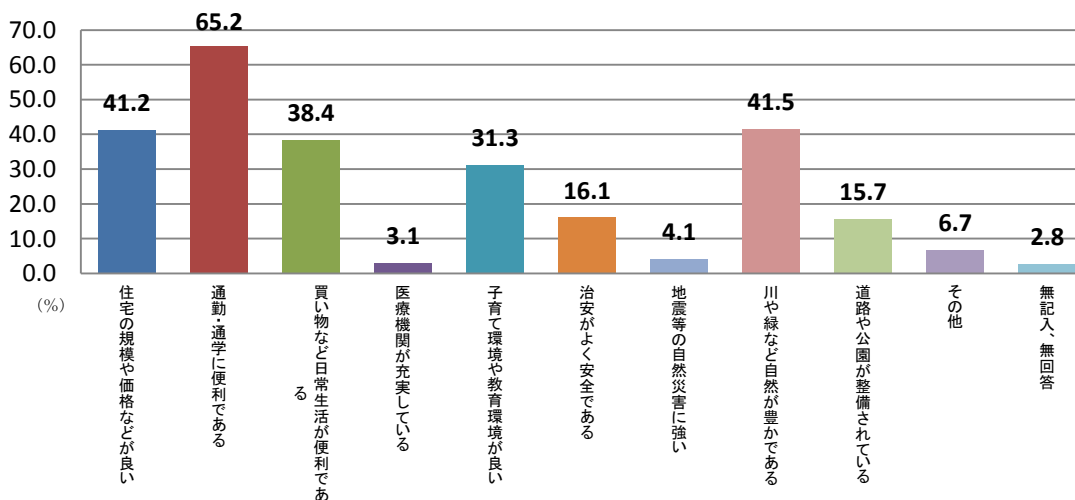


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・緑が多く、ニュータウン内には電柱がないので景色が綺麗で環境が良い

(2) 入居の動機についてお聞かせください（3つまで）

- 「通勤・通学に便利である」が65.2%と最も高く、次いで「川や緑など自然が豊かである」が41.5%となっている。
- 「志木ニュータウンの良いところ」として評価されたポイントが、入居の動機とも重なっている。



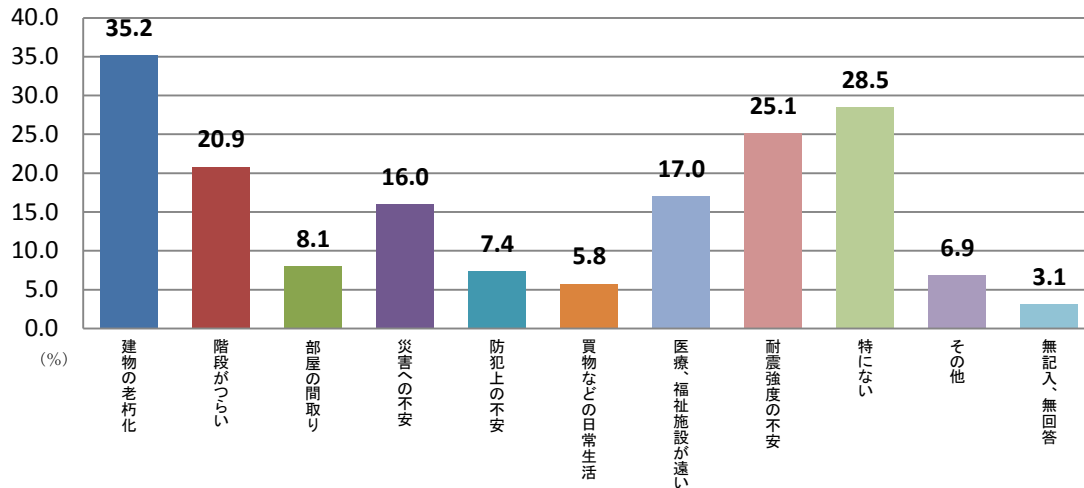
【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・両親（子ども夫婦）がニュータウンや近くに住んでいる

【Ⅱ. 住まい、住宅問題についてお尋ねします】

(1) 現在、住環境で困っていることがありますか(3つまで)

□ 「建物の老朽化」が35.2%と最も高く、次いで「特にない」が28.5%となっている。



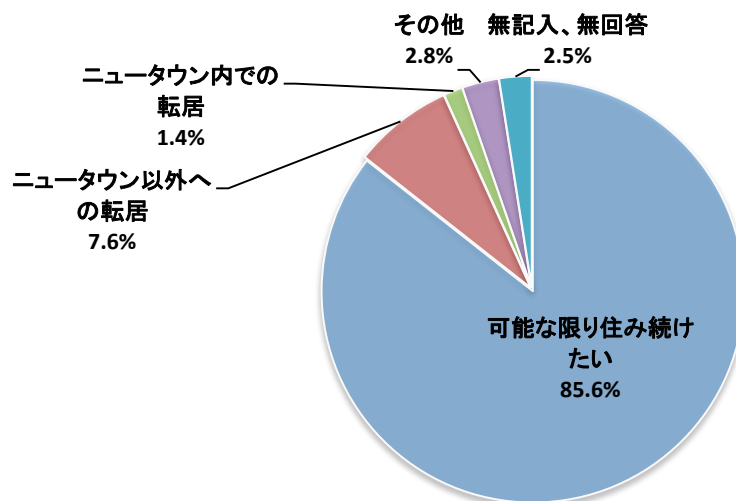
【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・エレベータが設置されていない
- ・バリアフリー化されていない
- ・病院（小児科、整形外科等）が近くにない

(2) 永住意識についてお聞かせください

□ 「可能な限り住み続けたい」が85.6%と最も高く、全体の80%以上を占めている。

□ 次いで「ニュータウン以外への転居」が7.6%、「ニュータウン内での転居」1.4%と続いている。

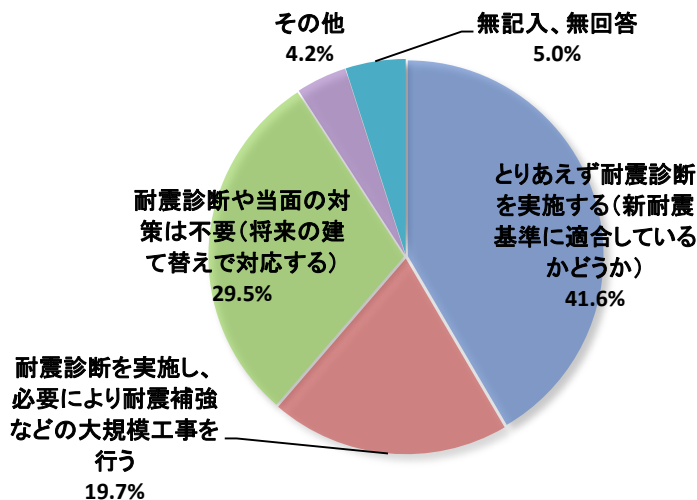


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・住環境が良いので、住み続けたいと考える
- ・エレベータがないので将来的には大変不安である

(3) お住いの建物の「耐震診断」を実施すべきと思いますか

- 「とりあえず耐震診断を実施する（新耐震基準に適合しているかどうか）」が 41.6%と最も高く、次いで「耐震診断や当面の対策は不要（将来の建て替えで対応する）」が 29.5%となっている。
- 「とりあえず耐震診断を実施する（新耐震基準に適合しているかどうか）」と「耐震診断を実施し、必要により耐震補強などの大規模工事を行う」を合わせると、約 60%が「耐震診断」に前向きな回答をしている。

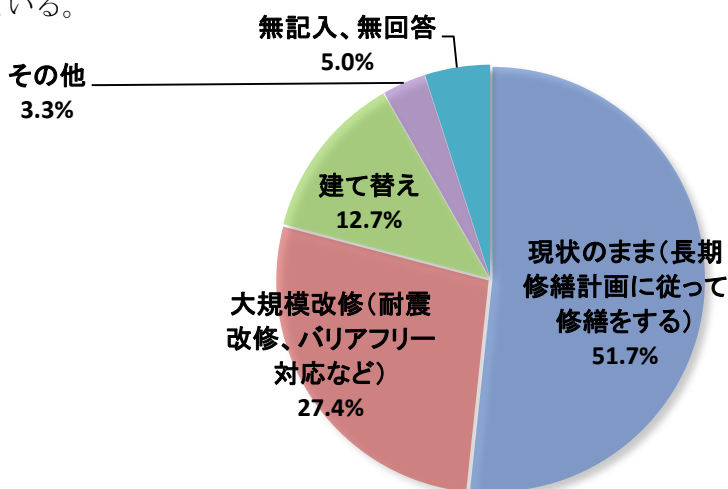


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・耐震診断を実施して、建て替え等の時期等を考える
- ・耐震基準に適合しているので、必要性はない

(4) 将来も安全で快適な生活をおくるためには、建物・設備をどのようにすれば良いと考えていますか

- 「現状のまま（長期修繕計画に従って修繕をする）」が 51.7%と最も高く、全体の2分の1を占めている。次いで、「大規模改修（耐震改修、バリアフリー対応など）」が 27.4%となっている。



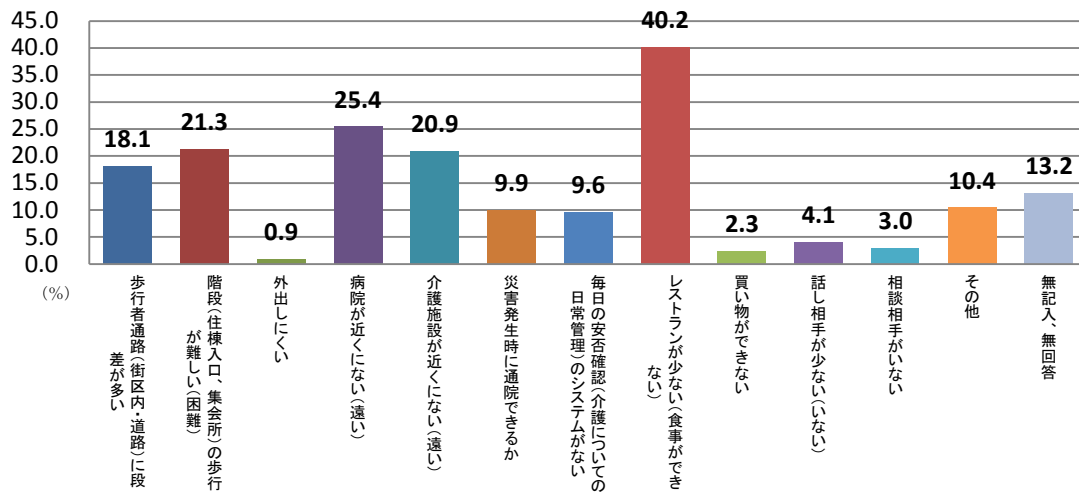
【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・エレベータの設置やスロープの設置などバリアフリー対応にしたほうが良い

【Ⅲ. 高齢化・医療・介護についてお尋ねします】

(1) 現在の生活でどのようなことに不便・不安を感じていますか（3つまで）

- 「レストランが少ない（食事ができない）」が40.2%と最も高く、次いで「病院が近くにない（遠い）」が25.4%となっている。
- また、「介護施設が近くにない（遠い）」が20.9%となっており、医療や介護に対する不安の声が多く挙がっていることがうかがえる。

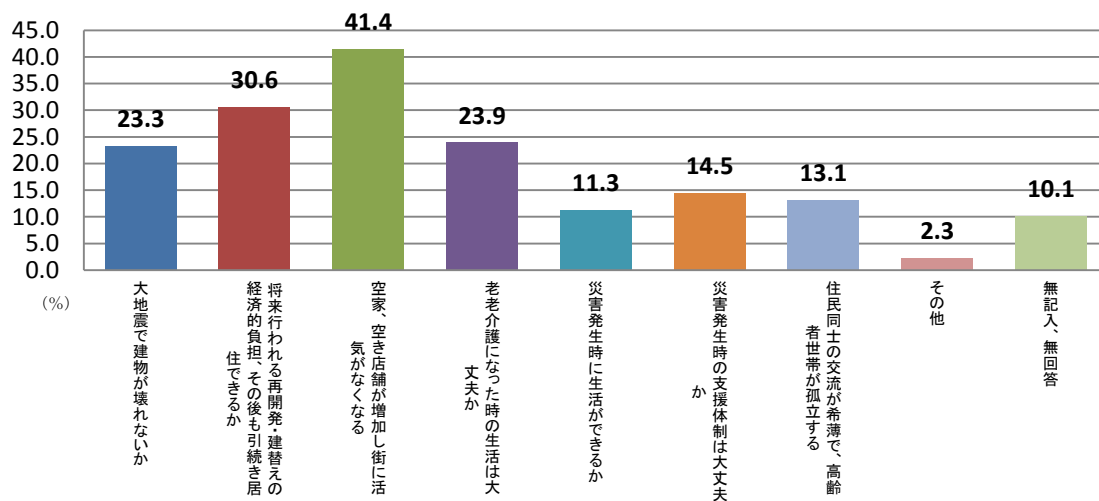


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・エレベータがなく段差が多い（バリアフリーになっていない）
- ・近くに大きな病院がなく、福祉施設等も少ない

(2) 近い将来を考えて、不安に思うことはありますか（2つまで）

- 「空家、空き店舗が増加し街に活気がなくなる」が41.4%と最も高く、次いで「将来行われる再開発・建替えの経済的負担、その後も引続き居住できるか」が30.6%となっている。

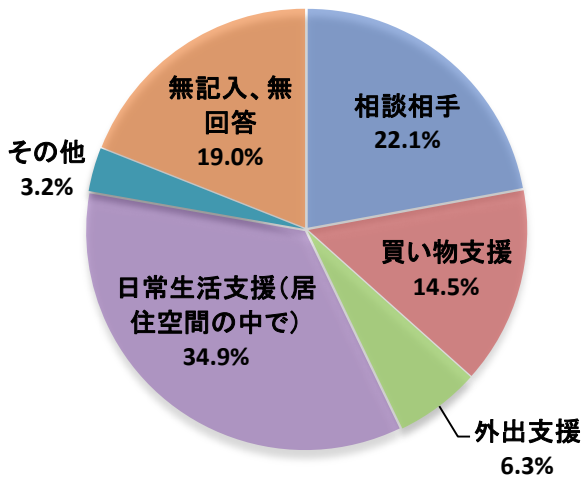


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・ぺあもーるに空き店舗が多くなってきていて活気がなくなっている

(3) 高齢者が独居生活になった場合どのような支援が最も必要ですか

- 「日常生活支援（居住空間の中で）」が34.9%と最も高く、次いで「相談相手」が22.1%、「買い物支援」が14.5%となっている。

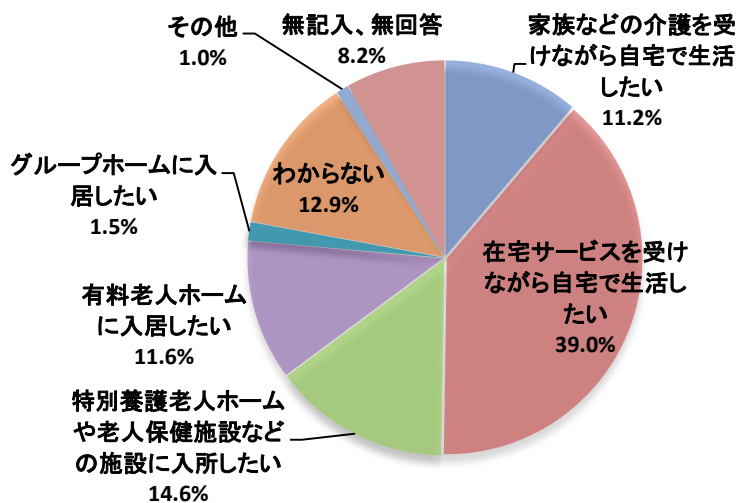


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・相談相手がいれば、多少は買い物支援等もお願いができる
- ・相談内容によっては専門家の支援が必要

(4) 要介護状態になった場合、生活したい場所はどこですか

- 「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が39.0%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」が14.6%、「有料老人ホームに入居したい」が11.6%となっている。
- 全体を見ると約半数の方が要介護状態になっても自宅での生活を希望していることがうかがえる。

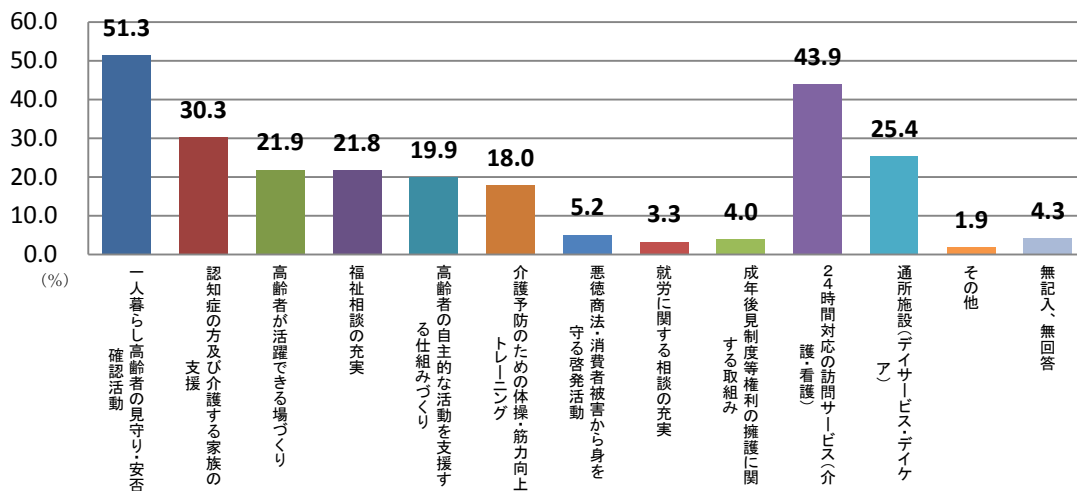


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・階段の上り下りができるあいだは、自宅で在宅サービスを考える

(5) 充実すべき高齢者施策や施設についてお聞かせください（3つまで）

- 「一人暮らし高齢者の見守り・安否確認活動」が51.3%と最も高く、次いで「24時間対応の訪問サービス（介護・看護）」が43.9%、「認知症の方及び介護する家族の支援」が30.3%となっている。



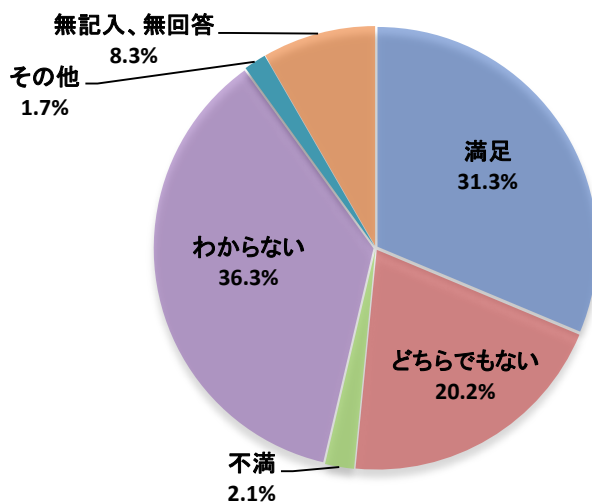
【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・福祉施設（特別養護老人施設、老人ホーム等）を充実させてほしい

【IV. 教育環境・子育て環境についてお尋ねします】

(1) 志木ニュータウンの教育環境についてどう感じていますか

- 志木ニュータウンの教育環境について「わからない」が36.3%と最も高く、次いで「満足」が31.3%となっている。
- 「わからない」と答えた方の主な意見として「自分の子育てはだいぶ前に終わっている」、「子や孫はいない」、「今のことはわからない」が多数挙がっている。

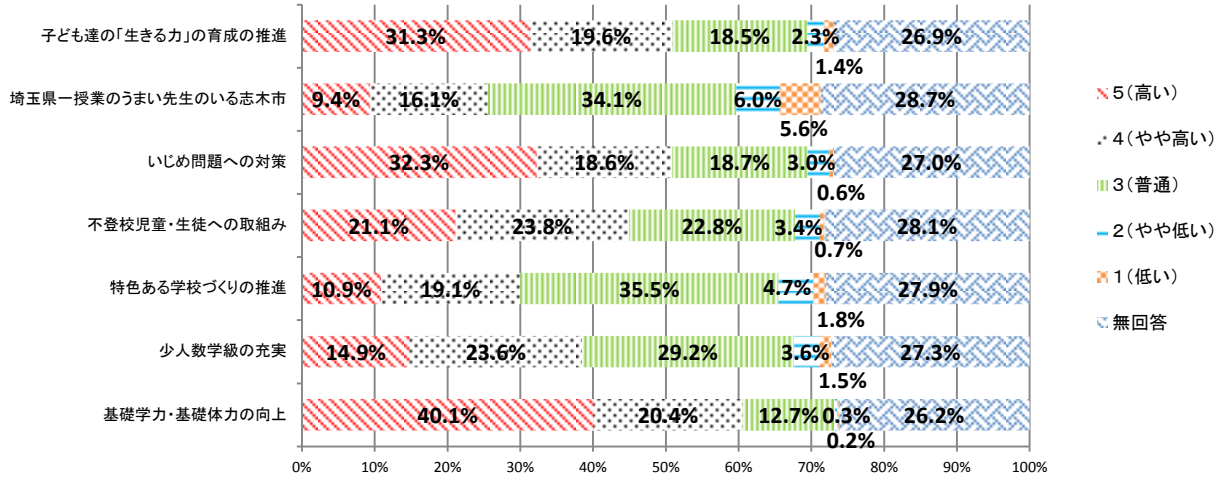


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・友達やまわりの友人たちも素直でいい子が多い
- ・地域や学校の教育が良かった

(2) 次の教育環境の充実について重要度をお聞かせください（該当する重要度に○印）

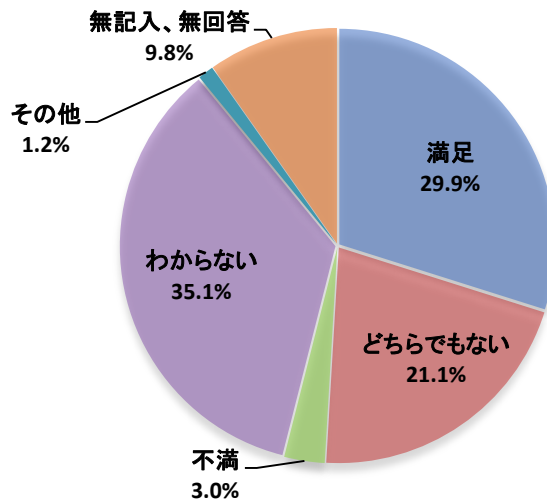
□ 「基礎学力・基礎体力の向上」が40.1%と最も重要視されており、次いで「いじめ問題への対策」が32.3%となっている。



(3) 志木ニュータウンの子育て環境についてどう感じていますか

□ 志木ニュータウンの子育て環境について「わからない」が35.1%と最も高く、次いで「満足」が29.9%となっている。

□ 「わからない」と答えた方の主な意見として「自分の子育てはだいぶ前に終わっている」、「子や孫はいない」、「今のことはわからない」が多数挙がっている。

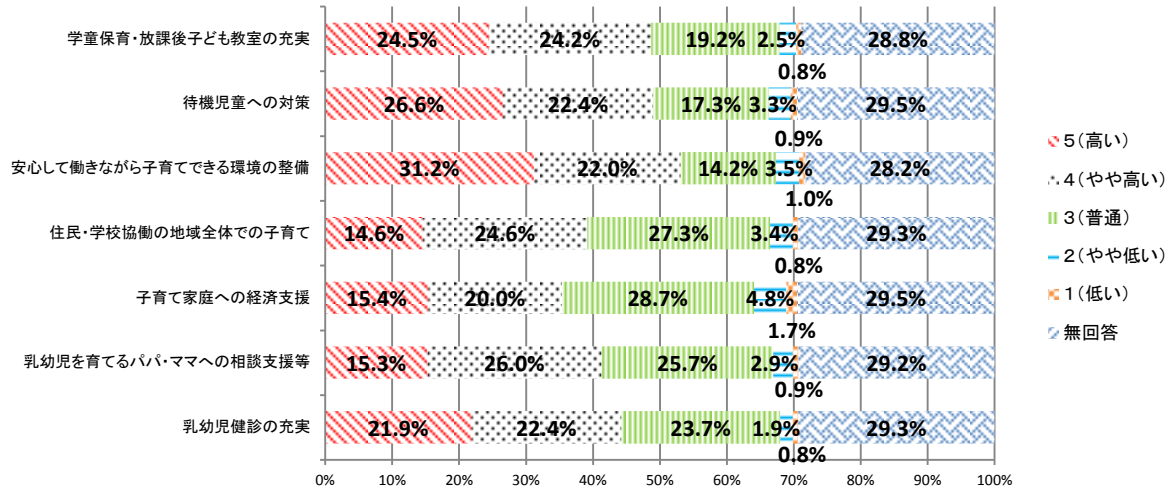


【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・学童保育卒業年代以上の子どもたちの居場所づくりが必要
- ・図書館、公園があり、街並みも清潔で小中学校のレベルも高く良い地域

(4) 次の子育て環境の充実について重要度をお聞かせください（該当する重要度に○印）

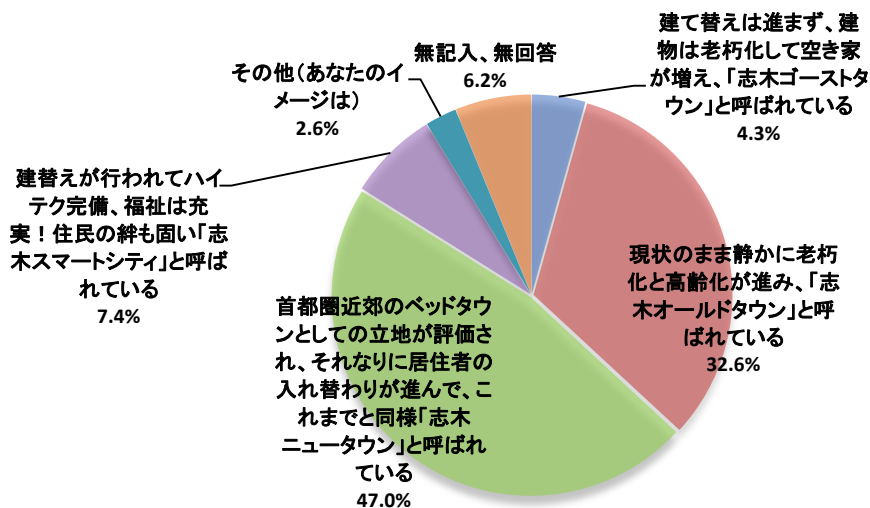
□ 「安心して働きながら子育てできる環境の整備」が31.2%と最も重要視されており、次いで「待機児童への対策」が26.6%となっている。



【V. 未来の志木ニュータウンのイメージについてお尋ねします】

(1) 未来の「志木ニュータウン」は、どんな街になっていると思いますか？あなたのイメージに近いものを選んでください

□ 「首都圏近郊のベッドタウンとしての立地が評価され、それなりに居住者の入れ替わりが進んで、これまでと同様「志木ニュータウン」と呼ばれている」が47.0%と最も高く、次いで「現状のまま静かに老朽化と高齢化が進み、「志木オールドタウン」と呼ばれている」が32.6%となっている。



【自由記述欄で多く挙がっていた意見】

- ・何も対策を講じなければ「志木オールドタウン」になると思う
- ・現実的にはこれまでと変わらない
- ・子育てしやすい環境づくりが必要

【VI. アンケートご記入の方についてお尋ねします】

(1) 年齢

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	無回答	合計
1人	12人	72人	115人	193人	1,049人	11人	1,453人
0.1%	0.8%	5.0%	7.9%	13.3%	72.2%	0.8%	100%



◇年齢で60歳代以上の答えた方の内訳

60歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
213人	547人	284人	5人	1,049人
20.3%	52.1%	27.1%	0.5%	100%

(2) 性別

男性	女性	無回答	合計
712人	718人	23人	1,453人
49.0%	49.4%	1.6%	100%

(3) 住所

館1丁目	館2丁目	無回答	合計
485人	947人	21人	1,453人
33.4%	65.2%	1.4%	100%

(4) 住居

5階建てまで	6階建て以上	その他	無回答	合計
523人	883人	22人	25人	1,453人
36.0%	60.8%	1.5%	1.7%	100%

(5) 居住年数

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	無回答	合計
125人	94人	113人	140人	124人	199人	638人	20人	1,453人
8.6%	6.5%	7.8%	9.6%	8.5%	13.7%	43.9%	1.4%	100%

(6) お住まいの住宅について

持ち家 集合住宅	賃貸 集合住宅	持ち家 一戸建て	賃貸 一戸建て	無回答	合計
1,359 人	72 人	6 人	0 人	16 人	1,453 人
93.5%	5.0%	0.4%	0.0%	1.1%	100%

(7) 設備

エレベータ無	エレベータ有		無回答	合計
	エレベータ階 まで階段有	エレベータ階 まで階段無		
514 人	481 人	371 人	87 人	1,453 人
35.4%	33.1%	25.5%	6.0%	100%

(8) 同居する家族数（記入者を含めて）

1 人	2 人	3 人	4 人	5 人以上	無回答	合計
235 人	651 人	346 人	161 人	31 人	29 人	1,453 人
16.2%	44.8%	23.8%	11.1%	2.1%	2.0%	100%

(9) 18歳までのこどもの有無

	未就学児	小学生	中学生	その他	こどもはいない	無回答
1 人	61 人	50 人	39 人	89 人		
2 人	23 人	22 人	3 人	3 人		
3 人	1 人	1 人	0 人	0 人		

(10) 要介護者の方が同居していますか

要介護者がいる	要介護者はいない	その他	無回答	合計
81 人	1,320 人	9 人	43 人	1,453 人
5.6%	90.9%	0.6%	3.0%	100%

3. クロス集計結果（参考）

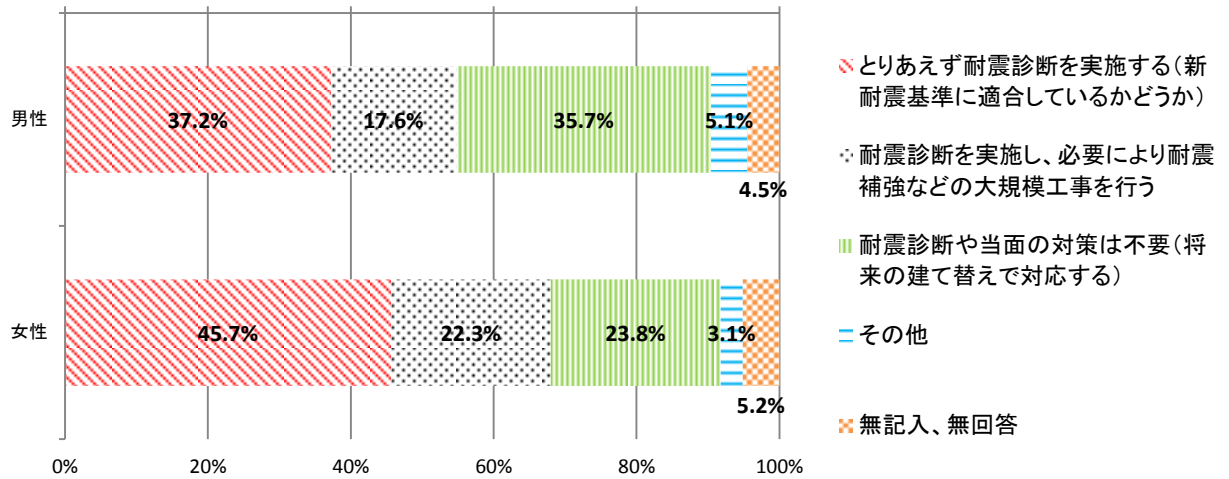
クロス集計結果の留意点

- 一定の設問に対し、男女別・年代別の回答傾向を考察するため集計（男女・年代の無回答者を除く）を行った。
- パーセンテージ（%）は、各項目の回答者数で除した値であり、「有効回収数」は使用していない。

お住いの建物の「耐震診断」を実施すべきと思いますか

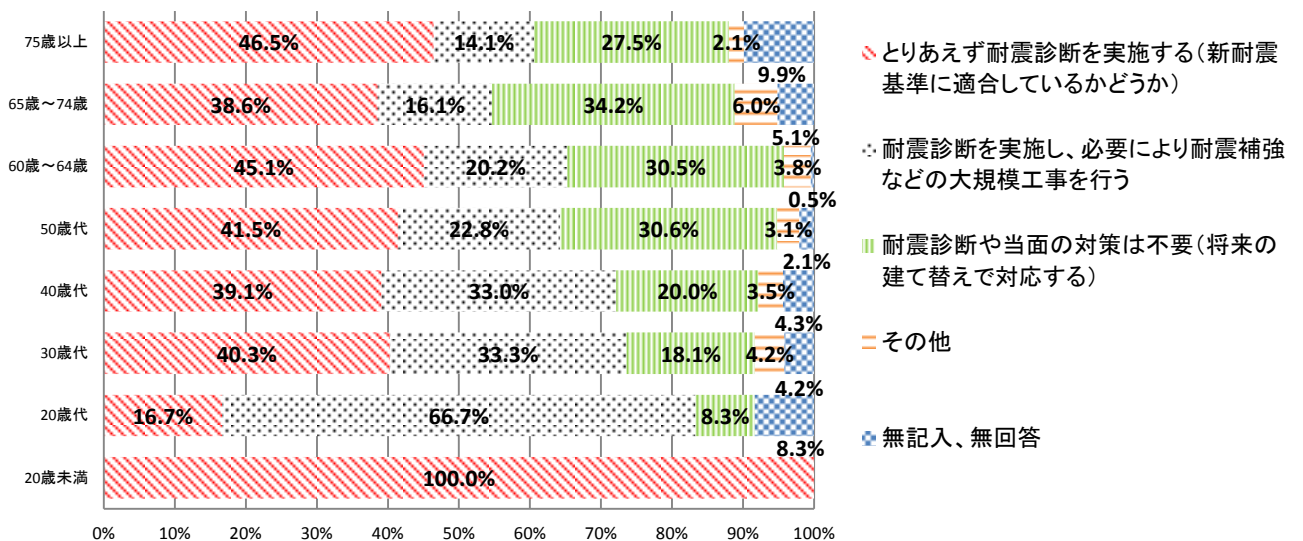
□ 男女別

・男性の方が「耐震診断や当面の対策は不要」の割合が高く、一方で女性は「とりあえず耐震診断を実施する」の割合が高くなっている。



□ 年代別

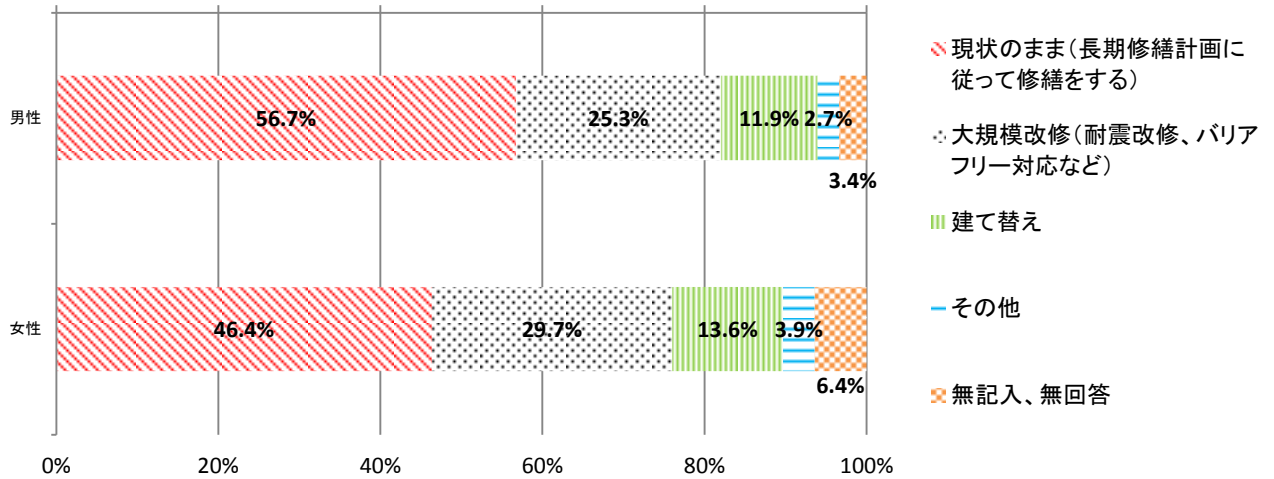
・年代が高くなるにつれて、「耐震診断や当面の対策は不要」の割合が高くなっている（75歳以上を除く）。



将来も安全で快適な生活をおくるためには、建物・設備をどのようにすれば良いと考えていますか

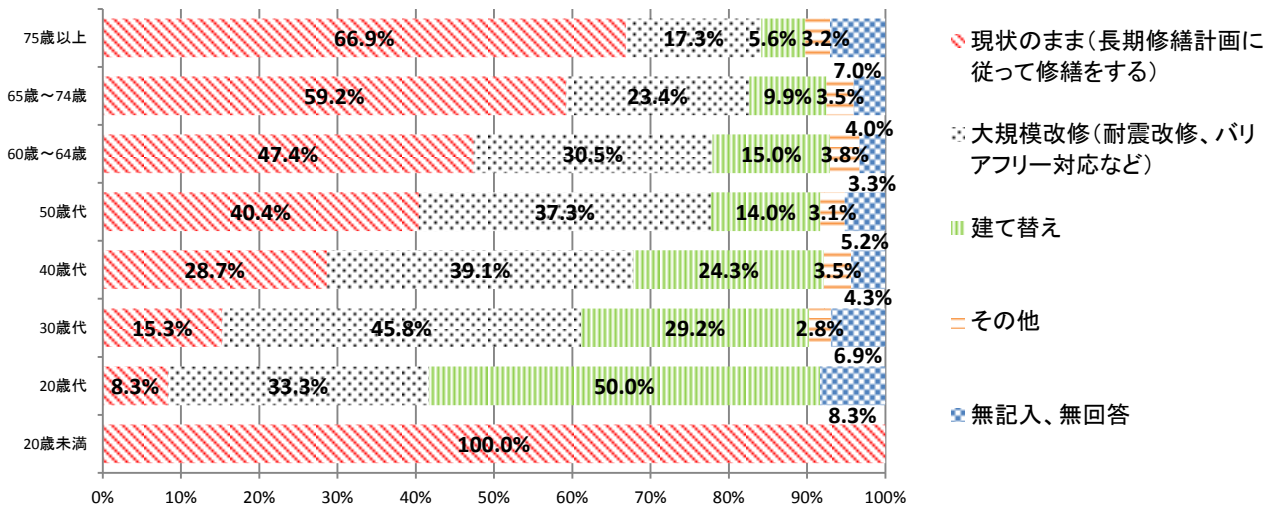
□ 男女別

・男女ともに「現状のまま」の割合が高く、「建て替え」が低くなっている。



□ 年代別

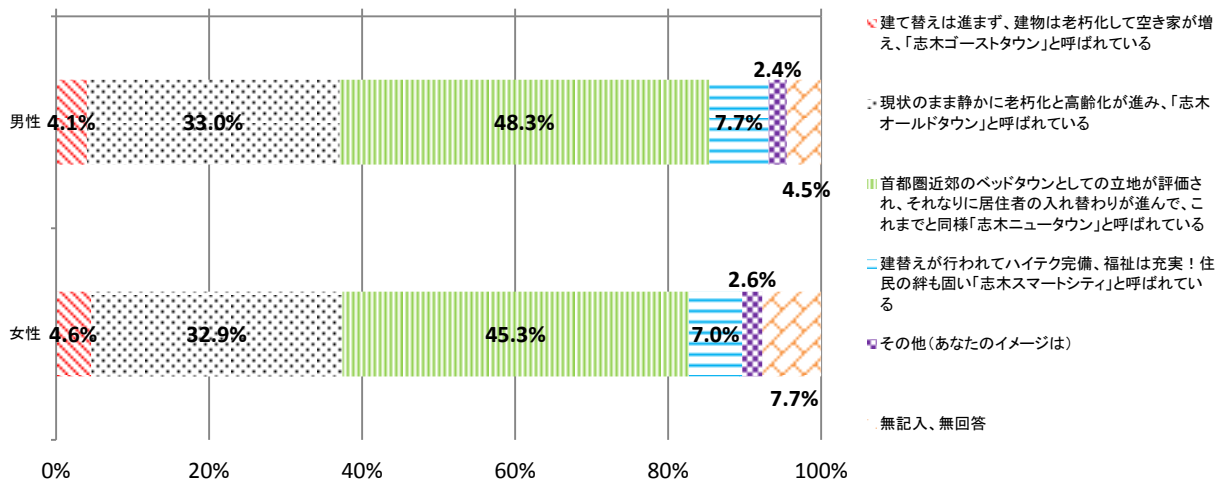
・年代が高くなるにつれて、「現状のまま」の割合が高くなっている（20歳未満を除く）一方で、年代が低くなるにつれて「大規模改修（耐震改修、バリアフリー対応など）」や「建て替え」の割合が高くなっており、年代別に意見が異なっている。



未来の「志木ニュータウン」はどんな街になっていると思いますか？あなたのイメージに近いものを選んでください

□ 男女別

・男女に大きな差は見られず「首都圏近郊のベッドタウンとしての立地が評価され、それなりに居住者の入れ替わりが進んで、これまでと同様「志木ニュータウン」と呼ばれている」の割合が高くなっている。



□ 年代別

・年代が高くなるにつれて、「首都圏近郊のベッドタウンとしての立地が評価され、それなりに居住者の入れ替わりが進んで、これまでと同様「志木ニュータウン」と呼ばれている」の割合が高くなっている（20歳未満を除く）。

・若い世代は「現状のまま静かに老朽化と高齢化が進み、「志木オールドタウン」と呼ばれている」の割合が高くなっている。

